

※当資料は、米国時間 2020 年 10 月 12 日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

マカフィー、エンドポイントから Web、クラウドまでのサイバーセキュリティを 包括的に一元管理する SaaS ベースのスイートを提供開始

MVISION Insights を活用した業界初のプロアクティブなセキュリティスイートで
デジタルトランスフォーメーションを保護し、簡素化

デバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業である米国マカフィー (McAfee LLC、本社：米国カリフォルニア州) は、MVISION ポートフォリオを拡充し、3つのオールインワン SaaS (Software-as-a-Service) ソリューションから成る「McAfee Device-to-Cloud Suites」を発表しました。本スイートは、クラウドファーストを掲げ、簡素化されたポートフォリオによるデバイスからクラウドまでの保護を望むお客様に最適です。提供を開始したスイートには、プロアクティブで実用的な脅威への対応を可能にする業界初のインテリジェンス McAfee MVISION Insights が組み込まれています。本機能により、リスクの優先度を判断し、セキュリティ対策を評価して、改善策を提示することが可能となります。このソリューションは、10月29日から11月13日まで開催される米国マカフィーのバーチャルイベント [MPOWER Digital 2020](#) で詳細を展示する予定です。

マカフィーの製品担当バイスプレジデントのアナンド・ラマナサン (Anand Ramanathan) は次のように述べています。「[サイバー活動が増加](#)し、お客様は悪意ある脅威にさらされています。また従業員がどこでも仕事ができるようにするために、企業は組織全体のコントロール、管理、可視性を確保することに苦勞しています。マカフィーの Device-to-Cloud Suites は、デバイスやクラウドのフットプリントに沿った包括的なセキュリティを提供し、変化の激しい環境において、現在さらに将来、必要なエンドツーエンドの保護を提供します」。

職場の定義が広がるなかで、マカフィーの Device-to-Cloud Suites は可視性を確保し、ハイブリッドな IT 環境下での制御や効率的な管理を支援します。本スイートは、次の3種類で展開します。

- **MVISION Advanced** : 次世代の保護メカニズムとロールバック機能を搭載したプロアクティブなエンドポイント脅威対策で、ランサムウェアや高度なマルウェアから保護します。
- **MVISION Premium** : AI搭載の Endpoint Detection and Response (EDR) と Data Loss Prevention (エンドポイント DLP) で、エンドポイントとデータを包括的に保護し、高度な攻撃からデバイスとデータをより完全に保護します。
- **MVISION Complete** : マカフィーのエンドポイントセキュリティ全製品と Secure Web Gateway (SWG)、最新の DLP、Cloud Access Security Broker (CASB)を組み合わせたソリューションです。MVISION Unified Cloud Edge と統合し、デバイスからクラウドまで完全に保護します。MVISION Complete は、エンドポイント、Web、クラウドなど、すべての攻撃経路における脅威対策およびデータ保護を提供します。これにより、企業はデジタルトランスフォーメーションへの取り組みやリモートワークなどで分散した従業員をより確実に保護することが可能になります。

新たに設計されたスイートにより強化された McAfee MVISION ポートフォリオは、デバイス、ネットワーク、クラウド全体をカバーし、保護します。可視性と制御を高めたシンプルなクラウド管

理、スタッフの生産性を向上させる自動応答・自動更新、エンドポイント、Web、クラウドにおける一貫したポリシー施行など、これらすべては、多くの組織が予算削減を模索しているなかで運用コスト削減に貢献します。

マカフィーのグローバルチャネル、OEM および戦略アライアンス担当のシニアバイスプレジデントであるキャスリーン・カーリー（Kathleen Curry）は次のように述べています。「マカフィーは、セキュリティを手軽に導入し、管理することができる初めてで最新のセキュリティサービスの提供に努めており、どのような環境でも事業を推進することができるよう支援します。Device-to-Cloud Suites は、パートナーとのコミュニティを念頭に置いて構築されています。開始当初は、パートナーのニーズを確実に満たすため、価格設定から導入サービスに至るまでパートナーとともに検討を重ねました。マカフィーは、お客様とともにプレミアムな体験を実現します」。

ぜひ、McAfee MPOWER Digital 2020 に参加いただき、マカフィーのエンジニア、専門家からサイバーセキュリティの今後に影響を与える脅威と技術革新についてご視聴ください。初のオンライン開催となる MPOWER は3週間にわたり[充実したアジェンダ](#)を用意しています。今日のデジタル経済におけるサイバーセキュリティとテクノロジーのあらゆるトピックを取り上げます。本イベントに関する詳細およびお申し込みについては[こちら（英語）](#)をご覧ください*。

*本件は US MPOWER に関する情報です。日本開催の MPOWER において一部、日本語字幕付でのセッション提供を予定していますが、今年はオンライン開催（無料）のため、是非、US MPOWER もご視聴ください。

詳細情報:

- [McAfee Device-to-Cloud Suites（英語）](#)

マカフィーについて

マカフィーはデバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業です。業界、製品、組織、そして個人の垣根を越えて共に力を合わせることで実現するより安全な世界を目指し、マカフィーは企業、そして個人向けのセキュリティソリューションを提供しています。詳細は<https://www.mcafee.com/ja-jp/>をご覧ください。

*McAfee、マカフィー、McAfee のロゴは、米国およびその他の国における米国法人 McAfee, LLC またはその関連会社の商標又は登録商標です。

*その他の会社名、製品名やブランドは、該当各社の商標又は登録商標です。

<本情報のお問い合わせ>

マカフィー株式会社（<https://www.mcafee.com/ja-jp/>）

広報担当 戸田

東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 20 階

Tel: 070-2680-0731 Fax: 03-5428-1480

hiromi_toda@mcafee.com

マカフィー広報担当

ウィタンアソシエイツ

担当：中根／桑村

mcafee-pr@witan.co.jp